

かんがえるって おもしろい！

がくしゅうひかりのくに

週案例

- ・ 保育絵本を活用し、音と文字の対応を身に付ける。
- ・ 夏野菜が育つ過程を知り、お世話への意欲を高める。

ねらい

活動内容

環境や援助

からもご活用ください。



す・い・かの
音で作れる言葉、
あるかな？



う〜ん…

あ！
「かい」が
あるよ。



ひょうし

- ・ 物語を読み取って感じたり考えたりしたことを伝え合う。
- ・ 言葉の課題に楽しく取り組む。



しぜん・しゃかい 2～9ページ

おいしい なつやさい、な～んだ？

ねらい

夏野菜の実りを観察したり効能を知ったりすることで食べる意欲を高める

活動内容

・誌面の実りをよく観察して気付いたことを話し合う

葉っぱの大きさは
どうかな？



キュウリは
すごく大きい！



トマトは手の平
くらいかな？



環境や援助

＊「どんな風に実っているかな？」「葉っぱの大きさはどうかな？」「花はキュウリとトマトで違うかな？」など写真を観察することを促す言葉をかける。



保育がひろがるぞう！ポイント

栽培に挑戦できたらいいですね♪

ねらい

栽培に興味を持ち意欲を高める

活動内容

- ・夏野菜の栽培をクラスで協力して取り組む
- ・お当番を話し合って決め、責任を持って取り組む



どんなお世話が
必要な？
お当番はどうする？



毎日水をあげる
お当番が要るよ！



1日1回で
いいのかな？



図鑑で調べようよ！



環境や援助

- * お世話に関する図鑑などを用意し子どもたちが調べられるようにする。
- * お当番を決めるなど、話し合う機会を設ける。



ことば 10～13 ページ

もじボタンで おしえて！

ねらい

どの音がどの文字と対応しているかを文字ボタンを押す遊びを通じて理解する

活動内容

・音と文字の関係を確認しながらカードで遊ぶ



環境や援助

- * 「『り』はどこかな？ ピンク色のボタンだね」など一文字ずつ音と文字の関係を確認する。
 - * 『き』『す』など一音の言葉にも気付ける言葉をかける。
 - * 「他にもボタンを押せるものあるかな？」など、グループを作って誌面から言葉を探せるよう時間をとる。
- 文字ボタンを押せる言葉については本誌P13のひろがリンクに記載しています。



保育がひろがるぞう！ポイント

カードでもっと遊びましょう！

ねらい

文字に興味を持ち、語彙を広げる

活動内容

- ・身の回りの言葉でカードのボタンを押して遊ぶ
- ・好きな文字を書き足し友達と遊びを発展させる



環境や援助

- * 文字ボタンカードにない文字を書き出し、選べるようにする。
- * ひらがな表を用意する。
- * グループを作って協力して言葉を見つけ、発表する。



しぜん・しゃかいのおはなし 14～23 ページ

ほしの せかいへ ゴー！

ねらい

お話を通して宇宙に興味を持つ

活動内容

- ・写真をよく観察して気付いたことを話し合う
- ・月の模様が何に見えるか想像して楽しんだり
絵を描いてみたりする

月の模様、
みんなは何に見える？



カニに
見える！



ガイコツに
見えるなあ。



わ！
本当だ。



環境や援助

- * 宇宙の図鑑があれば用意しておく。
- * 「月の模様、何に見える？」「火星や木星や土星はどう違うかな？」などじっくり写真に注目できるよう言葉をかける。



かず 26～33 ページ

すいかを しゅうかくしよう！

ねらい

7が『1と6』『2と5』などから構成されていることに気付く

活動内容

・7の数を意識し、しかけやシールの遊びを通して
実感的に理解を深める



7個のうち
2個収穫したら
残りは何個？



環境や援助

- ＊「スイカは**全部**で何個ある？」「今7個のうち何個収穫したかな？」
「**残り**は何個？」など、数の表現を丁寧に声に出して伝える。
- ★やりとりをしながら読むことで、理解が難しい子も友達の意見を聞いてだんだんとわかるようになってくるのでぜひクラス全体で読んでください。
- ＊シールでも「今スイカは**全部**で2切れだね。**あと何切れ**渡したらいいかな？」など7の数の構成に気付けるよう言葉をかける。



みんなで はなしあおう！ 34-35 ページ

うまくできない子がいたら？

ねらい

自分の考えを言葉にしたり友達の意見を聞いたりする楽しさを感じる

活動内容

- ・自分の思いや考えを友達と伝え合う
- ・経験をみんなで共有し、話し合いを深める



環境や援助

- * まずけんちゃんの気持ちを考えてみるよう伝え、その後主人公の立場にもなって考えるよう促す。
- * 「確かにそうだね！」「優しい意見だね」「気持ちを話してくれてありがとう」など意見を肯定し、自信を持って発言できる雰囲気を作る。